

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和3年度) 2021年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	4	10	土	9:00	18:00		
活動名称	小彼岸桜の畑への移植・太田ヶ谷の森に移植した桜の2脚鳥居設置					報告者：小沼	

<活動目的>

会員が毎日の水やりなどして1年間育苗してきた小彼岸桜苗を畑に移植し、これからは畑で1年間育て、来年の春以降成長した苗を出荷できるようにした。移植終了後、太田ヶ谷の森に移動し、4月3日に移植した桜苗の支柱として2脚鳥居を設置した。

<主な活動内容>

[移植作業]

- 会員が持ち寄った苗を畑に移植し支柱に固定後、たっぷり水を注ぎマルチで覆いをした。
- 移植した数は178本となり、来年の嫁入り先をどこにするか検討中である。

[2脚鳥居]

- 前日に2脚鳥居をセット(ステンレスクランプで添木を固定)したので当日はカケヤで打ち込む作業とした。
- 太田ヶ谷の森の桜を設置した場所にはガレ地もあり打ち込む作業は体力勝負となった。
- 予算として購入できた26本の2脚鳥居を設置できた。(4月3日の3本と合わせ29本)

<課題・評価>

来年出荷可能な大量の苗を畑に移植することができた。

台風等で倒木の可能性がある森に移植した苗に鳥居を設置したことで桜並木の美観が期待できそうである。なお、森に移植した苗は59本であり、まだ半分は鳥居が設置されていない状況にある。

<里山参加会員>

小澤邦、佐野英、牛島、柳川、脇谷、橋本、杉山、小嶋、大森、松下、小沼

<活動写真>

